

第2章 経 営

1 会計制度

精神医療センターは令和3年度から地方独立行政法人に移行した。

2 決算

(税抜)

収益			費用		
科目	決算額(円)	構成比(%)	科目	決算額(円)	構成比(%)
経常収益	3,271,447,427	100.0	経常費用	3,276,830,540	100.0
営業収益	3,265,049,666	99.8	営業費用	3,200,672,381	97.7
医業収益	2,006,448,279	61.3	医業費用	3,200,672,381	97.7
入院収益	1,747,752,533	53.4	給与費	2,264,831,585	69.1
外来収益	201,444,139	6.2	材料費	143,466,692	4.4
その他医業収益	57,441,161	1.8	経費	539,463,538	16.5
保険等査定減	-189,554	0.0	減価償却費	245,764,052	7.5
運営費負担金収益	1,148,646,000	35.1	研究研修費	7,146,514	0.2
補助金等収益	18,878,608	0.6	一般管理費	0	0.0
資産見返負債戻入	91,076,779	2.8	営業外費用	76,158,159	2.3
営業外収益	6,397,761	0.2	財務費用	326,373	0.0
運営費負担金収益	164,000	0.0	雑支出	8,046	0.0
財務収益	24	0.0	控除対象外消費税	75,823,740	2.3
その他営業外収益	6,233,737	0.2			
営業損益	64,377,285				
経常損益	-5,383,113				

※ 地方独立行政法人化に伴い、決算値の整理の基準が変更されたため、前年比較は記載していない。

3 改善への取組

(1) 経営改善戦略会議

精神医療センターの経営改善に資するため「経営改善戦略会議」を設置し毎月、分析・検討を行っている。

<主な分析・検討・報告事項>

令和3年4月、5月 ・ 令和3年度3月の運営状況（病棟・外来別 患者数・稼働額）
 ・ 医業収入・支出状況
 ・ 令和3年度 経営実績について
 ・ 経営改善スローガンと運営上の課題等について

令和3年6月 ・ 前月の運営状況（病棟・外来別 患者数・稼働額）
 ～令和4年3月 ・ 医業収入・支出状況
 ・ 経営改善スローガンと運営上の課題等について

＜地方独立行政法人埼玉県立病院機構 令和3年度 年度計画 における各指標の実績＞

	年度計画の指標	目標値	実績値	評価
共通 目 標	紹介率 (%)	53.8	53.2	B
	逆紹介率 (%)	61.8	71.1	A
	入院患者満足度 (%)	77.0	80.7	A
	外来患者満足度 (%)	84.5	85.2	A
	相談件数 (件)	23,000	33,095	S
	ホームページ更新回数 (回)	16	36	S
	クリニカルパス適用率 (%)	38.8	37.4	B
	インシデント・アクシデント報告件数に占めるレベル0の割合 (%)	41.8	32.0	C
	院内感染対策委員会開催回数 (回)	12	13	A
	職員満足度 (%)	73.3	69.1	B
	新規外来患者数 (人)	901	880	B
	病床利用率 (%)	83.4	77.0	B
	材料費対医業収益比率 (%)	7.2	7.2	A
	後発医薬品の割合 (数量ベース) (%)	72.0	79.8	A
独 自 目 標	依存症プログラムの年間延べ参加人数 (人) ※中期目標に記載有	6,520	5,897	B
	依存症治療拠点機関・専門医療機関としての講師派遣件数 (件)	5	3	C
	依存症治療拠点機関・専門医療機関としての研修開催参加施設団体 (団体)	44	46	A
	児童思春期入院患者の実患者数 (人)	66	47	C
	精神科救急対応年間延べ患者数 (人) 【困難度高】	350	304	B
	クロザピン処方実患者数 (人)	26	26	A
	診療所等入院要請受入延べ患者数 (人)	90	131	S
	保健所への技術協力への医師の参加回数 (回)	117	86	C

○評価 (5段階) の基準

- ・ S (目標値の 120%以上)
- ・ A (目標値の 100%以上 120%未満)
- ・ B (目標値の 80%以上 100%未満)
- ・ C (目標値の 60%以上 80%未満)
- ・ D (目標値の 60%未満)

(2) 患者満足度調査

より良い医療サービスを提供していくために、アンケートを実施し、患者や保護者の方の率直な御意見を伺い病院の改善に役立てている。

(3) 経営改善スローガン

所属ごとに経営改善スローガンを掲げ、運営上の課題、経営目標、目標数値、目標達成のために向けた戦略を設定し、毎月の会議で報告及び分析を行い、連携して経営改善の取り組みを行っている。

<令和3年度 各部署の経営改善スローガン>

所属	経営改善スローガン
第1病棟	「挑戦し続ける病棟」 今も、これからも、多様なニーズに応えます。
第2病棟	外来・地域との連携を強化し、個々の回復に向けた治療を提供する。関連医療機関・施設との連携を深め、病床利用率を維持する。新型コロナウイルス感染症患者受け入れに伴う後方支援（転棟）を行う。
第5病棟	患者中心の医療提供と経営参画の両立
第6病棟	断らない6病棟！
第7病棟	多職種チームで対象者のニーズを引き出し、対象者の未来に寄り添う高度専門医療を提供する。
外来	「ようこそ外来に繋げよう！」
外来・地域支援科	4つの価値「協働」 一歩前進へ
依存症治療研究部	依存症治療の質を高める研究を通して当センターの臨床に寄与する。
療養援助部	精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に資するとともに、病院経営に貢献する。
検査部	「チームに寄り添う臨床検査」 迅速・正確な検査に努めます。
薬剤部	薬物療法の適正化と経営改善への寄与
栄養部	「安全で安心な、おいしい食事ですべてに栄養を・・・」 入院中、退院時、通院時それぞれに適した食事、食生活を提案します。
看護部	「アンレス アクション」 看護の心と経営感覚を両立させた看護管理
医療安全管理室	組織のチームワークを強化し医療安全の質の向上を図る
医事・経営担当	診療報酬を確実に算定するとともに、速やかにレセプト請求を行う。 ホームページを定期的に更新することで、情報発信に努める。